

今日のおおたか中 令和2年5月28日（木）

つつい食べちゃうお菓子の秘密📱

家にいるとつつい食べちゃうお菓子……。みんな大好きなお菓子と言えばこちら！（右の画像です！）チョコレートとビスケット生地のコンビネーションがたまらないですね……。

さて、このお菓子の名前、皆さんは知っていますか？



みんな大好きな「アレ」！

☆アレ……じゃない！？



そう！みんな大好き「MIKADO」ですね！……あれ？これじゃないですか？

どうやら皆さんが知っているものとよ～く似ていますが、名前が違うようですね。もしかして、ニセモノ！？

……ではなく、このお菓子は、日本のグリコが他の国の会社と合同で海外で売り出したもので、正真正銘グリコの「ポッキー」なんです。では、

なぜ名前が日本と違っているのでしょうか？

☆「MIKADO」の由来

日本語で「ミカド（帝）」といえば、天皇の別称。なぜ天皇を指す言葉が外国での商品名になっているのでしょうか。

実は、**日本をイメージした「MIKADO」という名前のヨーロッパのテーブルゲームが由来なのです**。この竹ひご、ポッキーの形によく似ていますよね？ということで、海外の一部の地域では、このゲームの名前を用いて販売されることになりました。



ほかの竹ひごを動かさないように取り合うゲームだとか。

☆「ポッキー」ではダメだったの？

そもそも「ポッキー」とは、折れたときの「ポッキン」という擬音をもとにつけられた名前ようです。つまり、①擬音や動物の鳴き声は、地域によって捉え方が違う（例：ニワトリは「コケコッコー」ですが、英語では「クックルドゥドゥルドゥ」ですね！）こと、また②「ポッキー」が病気を意味する英語に似ているなど、商品のイメージがうまく伝わらないから、地域によって名前を変えているのですね。

他のお菓子や商品でもあるのかな？調べてみよう！

最後に、お菓子の食べ過ぎには注意しましょう！